



2011年3月18日14時30分  
独立行政法人 放射線医学総合研究所

## 福島第1原発事故に対する放医研の対応について（第5回）

独立行政法人 放射線医学総合研究所（理事長：米倉 義晴）

放医研は、3月18日13時までに、東京電力福島第1原発の事故において放水作業等を行った13名を受け入れ、体表面の汚染の程度と、内部被ばくの有無について計測を行いました。

その結果、体表面の汚染は軽微であるとともに、内部被ばくは認められませんでした。